

令和4年度認知症施策取組み実績及び次年度の取組み

	認知症施策検討チーム
チー ム 構 成 員	地域包括支援センター（以下、センターと記載）管理者 3 名、認知症地域支援推進員 3 名 （保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士各 1 名） 市 健康福祉政策課 1 名 健康づくり・介護予防課 1 名 健康福祉総合相談課 3 名
取 組 内 容	・1 回/月会議を開催 ・認知症に関する総合的な施策（取組み）を考えていく ・現状の課題や今後の方向性などを共有・検討する場としていく 【1 年間のまとめ】 ・チームの柱は、早期発見の仕組みづくりと発見後の支援体制の強化 ・取り組みの内容としては ①：認知症初期集中支援チーム事業推進・認知症早期把握早期対応啓発活動 ②：チームオレンジ構築に向けた認知症サポーターステップアップ講座パッケージ化・サポーター支援 ①：認知症初期集中支援チーム事業推進・認知症早期把握早期対応啓発活動 ・令和4年6月、令和5年1月、2回/年認知症初期集中支援チーム員（以下、チーム員と記載）、センター、市で意見交換会を開催し、支援の振り返りと課題の共有を行った。 ・令和5年1月24日、支援チームをより効果的に活用し、支援体制の構築につなげることができるよう、市内関係機関向けに医師会と協同で研修を開催。研修を通し、関係機関のチーム支援及び有機的な役割分担・連携に関する理解が深まった。 ・市開催認知症サポーター養成講座・令和4年11月チームオレンジサポーター情報交流会開催時に、認知症初期集中支援チーム案内ちらしを配付・案内し、周知を図った。 ・世界アルツハイマーデーの機会に、医師会と協同で啓発イベントを実施。京阪電鉄枚方市駅にて、市キャラクターひこぼしくんと共に啓発チラシ・オレンジティッシュを配布。 ・その他、市主催事業として、令和5年1月21日、枚方 T-SITE にて、絵本作家による認知症講演会を開催。令和5年1月23日～1月30日、市内小学校向けに「認知症フレンドリーキッズ授業」を試行実施。認知症理解促進・普及啓発を図った。 ②：認知症サポーターステップアップ講座パッケージ化・サポーター支援 ・令和4年6月29日 オレンジカフェ登録団体情報交流会開催。認知症カフェの活動状況や活動内容の情報共有を行い、認知症カフェ同士の繋がりを持つ機会とした。 ・令和4年11月29日 チームオレンジサポーター情報交流会開催。枚方市社会福祉協議会よりボランティアについての講義、活動先のイメージ共有のために認知症カフェから活動内容の紹介、グループワークを行った。 ・令和5年3月、パッケージ化した認知症サポーターステップアップ講座開催予定。 【次年度の取組み内容（方向性）】 ①：認知症初期集中支援チーム事業推進・認知症早期把握早期対応啓発活動 ・認知症初期集中支援チーム事業について、引き続き外部機関への周知を図る。チーム活動を周知する媒体（チラシ、PR 動画等）を作成、センター主催介護保険事業所連絡会等で配信、紹介する。また、複数年かけてチーム員が事業所連絡会等に出向き、活動周知と共に関係機関と顔の見える関係につなげていく。

令和4年度認知症施策取組み実績及び次年度の取組み

取組内容	・世界アルツハイマー月間のイベント開催等、他機関と協同で認知症早期把握早期対応を目的に啓発活動を行う。 ②：<u>認知症サポーターステップアップ講座パッケージ化・サポーター支援</u> ・認知症サポーターへの認知症サポーターステップアップ講座開催後（チームオレンジ構築準備後）は、圏域のセンターごとに活動先を調整、名簿管理やマッチング等を行う。 ・認知症地域支援推進員チーム会議を開催し、チームオレンジの稼働状況の情報共有やニーズに応じた仕組みを修正していく。 ・パッケージ化した認知症サポーターステップアップ講座を各圏域で開催していく。 【次年度の会議運営について】 ・メンバー招集の構成（管理者3名、推進員の各職種から1名※部会への参加は問わない）は今年度の通りとする。 ・会議開催は、各部会への報告や全体会との連携を踏まえ、第2週水曜日10：00～11：30とする。チーム会議の報告は各部会にてフィードバックする。
------	---